



2016年 1月 7日(木) 18:00~  
本日のプログラム  
新年交礼会

2016年 1月14日(木) 12:30~  
次のプログラム  
クラブフォーラム  
上半期報告

第2760回例会記録  
司会: 佐久間 英昭 SAA

遠軽ロータリークラブ通常例会  
日時: 2015年12月24日(木)12:30~  
場所: ホテルサンシャイン 2F

開会点鐘: 木村 一則 君  
国歌: -  
Rソング: それでこそロータリー  
四つのテスト: -

**木村一則 会長 スローガン:あなただけのロータリー・モーメントを!**

◇本日のゲスト

北海道遠軽高等学校長 吉村 裕彦 様①

**会長報告** 木村 一則 君②

先週のクリスマス家族例会では、会員はもとより多くのご家族の方々にもご出席いただきまして、本当にありがとうございました。

また、前田会員と藤田会員におかれましては、それぞれの立場での長年のご貢献に敬意を表するとともに、改めてお祝い申し上げます。職業奉仕を金看板とするロータリアンとして更なるご活躍をご期待いたします。

そして、佐藤委員長を中心として企画・運営にご尽力いただきました親睦活動委員会の皆様、本当にご苦労様でした。河原委員のオークション捌きをみて、適材適所の委員会配置で間違いはなかったと自信を持ちました。

本日のプログラムは遠軽高校 吉村校長先生のゲスト卓話です。

吉村先生におかれましては、年末のお忙しい中お時間を作っていただき、誠にありがとうございます。

また、先日のクリスマス会にもインターアクトの生徒さんが8名も出席していただき楽しいひとときを過ごさせていただきましたが、日頃よりロータリー活動にご理解・ご協力いただいていることに対し、改めて感謝を申し上げます。後程のご講話もよろしくお願い致します

さて、本日はクリスマスイブです。昨日家庭学校のクリスマス礼拝・晩餐会に出席してきましたが、数名の会員の方々も出席されていたのを見て、やはりロータリアンは個々に様々な場所で活躍しているんだな。と、改めて感じました。

年の瀬も迫ってきておりますが、皆さんが健康には十分留意されて新しい年を迎えられることを願ひまして、会長報告と致します。



**幹事報告** 成田 弘明 君③

1. パストガバナーの訃報が届いております。  
・豊島弘通様(2003-04年度、旭川RC)12月12日逝去・田中弘様(1991-12年度、帯広RC)12月14日逝去。それぞれ弔電を送っています。
2. 例会終了後、理事会を開催します。

**委員会報告**

◇親睦活動委員長 佐藤 直也 君④

先週のクリスマス家族会では、チャリティオークション始め皆様のご協力で無事終了出来ました。ありがとうございます。

また、親睦活動委員の皆様も、私の段取りの悪さ以外は大いに頑張ってくださいました。改めて御礼申しあげます。ありがとうございました。

**本日のプログラム** ゲスト卓話

ゲスト紹介

プログラム委員長 遠藤 利秀 君⑤

【名前後の○数字は写真とその中の番号】

「遠軽高校の今」



北海道遠軽高等学校長 吉村 裕彦 様

座右の銘は「努力は人を裏切らない」です。

1. 文武両道

校風は、文武両道。全国、全道にこれを掲げる高校は沢山あるが、本校では、生徒全員が原則①部活動には加入率100%なので、文字通り部活動と勉強に両立を図っています。お陰様で、公立高校としては珍しいくらいに全国大会に多々出場させて頂いております。

本校は平成23年度の入学生から全日制・普通科は単位制というシステムに変わりました。

②単位制は、必修科目は全員取り、その他の科目は自分の進路希望に応じて選択をして、個人個人の時間割で卒業を目指すシステムで、選択科目や教員の数が通常より多く配置されています。

進路決定率が向上、例えば国公立大学入学数の格段の増加や就職も含め、単位制の成果は大きく、生徒たちが頑張れる環境になっている。

本校の教科指導について；過去2年間、③文部科学省の研究指定「言語活動の充実による論理的思考力の育成」の取組をしてきました。これは、言葉を使って考えを深め、表現させるという取組です。本年度もそのことを大切にしながら授業が行われています。

2. 主体性・協働性

①生徒の強み：言われたことはきちんとやろうと努力する／弱み：自分から進んで行動すること  
今までは先生の「指示待ち」生徒が多かったが、今年は彼らの主体性を育むことをキーワードに、先生方にも辛抱強く協力していただき、徐々に改善してきています。

社会で適切に生きていくための教育=キャリア教育の中でキーワードになるのが、②社会人基礎力。今、現場では、「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームで働く力」を重視しています。

高校生にとっても社会体験をすること、③ボランティア活動、は特に大切です。他者をいたわる気持や自分が社会に貢献できるという自己有用感を育むことになっていきます。本校では遠軽RCさんの力を借りながらボランティア部を中心に、いろいろな活動や取組を通して心の成長と大人への自覚へつながるだろうと思います。

3. 郷土理解教育

単位制へ移行するに当たり独自に設定した科目が②オホーツク風土研究。地元根ざした沢山の人々に講師になってお話を頂いたり、遠軽、オホーツク、この地域の過去と現在を知り、そして未来に思いを馳せてもらうという目的の3年次生の授業です。1、2年次生は①ふるさと講演会で、講師を招いて全体で学習しています。

4. 笑顔と自信

①定時制の生徒達。彼らは小・中の時、人間関係で苦労した経験者が多いので、二度と同じ苦労はしたくないという気持が強い。その分、他人に対して優しいことが強みである。逆に、もっと頑張れるのに自信が無いので躊躇してしまう。自己肯定感が極めて低い・・・これが弱さ。

そのために、「笑顔と自信」を合言葉に進めています。

5. 今後に向けて

①少子化の波

本校最大の課題は「生徒確保」。今春、全日制も定員に満たなかった。深刻なのは定時制です。定員が3年間、10名に満たないと再編の対象に。いろいろ手を打っていますが、難しい状況。

②「学び直し」のすすめ

その中で「学び直す」、「生涯学習の時代」と言われています。もう一度高校の勉強をしてみたい、資格を取ってみたい、という気持をお持ちの一般の方々の再入学も大歓迎です。

ニコニコ BOX

親睦活動委員長 佐藤 直也 君④

3次会出席者 クリスマス家族会3次会残金 4,500円  
合計4,500円

2015-16年度 合計287,500円

☆閉会点鐘：木村一則 君  
☆今月会報担当：東海林 勉 君

2015-16\_25th-03

出席報告	例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席
出席委員長 棚橋 忠 君⑥	12月17日	37	33	32		97.0%	
	12月24日	37	33	23		69.7%	

編集・発行：メディア委員会	
委員長：伊藤太一	副委員長：東海林勉
委員：石井定男 黒坂貴行 須藤順一 渡辺 勉 乾 禧實	

2015-16年度 国際ロータリー  
会長：K. R. ラビンドラン  
第2500地区ガバナー  
東堂 明(旭川北RC)  
第4分区ガバナー補佐  
橋詰啓史(雄武RC)



遠軽ロータリークラブ 会長：木村一則 副会長：渡辺 勉 会長エレクト：黒坂貴行  
幹事：成田弘明 会計：島田光隆 SAA：佐久間英昭 直前会長：上田 稔  
◇創立：1959年9月12日／認証1959年11月7日 URL：www.engaru-rc.com  
【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南2丁目 遠軽商工会議所内  
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail：info@engaru-rc.com  
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-  
42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 \*第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)